

平成 28 年 4 月 吉日

校友会会員 各位

大阪工業技術専門学校 校友会
大阪ブロック支部長 小野田尚文
奈良・三重支部長 呉田 孝一

大阪ブロック支部&奈良・三重支部合同事業

「OCT walk in 五條新町」のご案内

～重要伝統的建造物群保存地区の町歩き～

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は校友会の運営にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、大阪ブロック支部と奈良・三重支部の合同事業として恒例の OCT walk in シリーズを開催致します。

「OCT walk in 五條新町」と銘打ち、奈良県五條市の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている新町通りを地元の教育委員会の方に案内してもらいます。江戸時代の町屋から昭和初期の近代建築まで様々な建築が数多く残されており、今現在も生活の場として営まれています。昼食は由緒ある古民家を貸切り、五條名物柿の葉寿司のお弁当を用意いたしました。

皆様多数のご参加をお待ち致しております。

記

◇開催日：平成 28 年 6 月 12 日（日）終日

◇集合 合：JR 和歌山線 五条駅前

午前 10 時 30 分 *時間厳守

注 1) 電車の本数が 1 時間に 1 本しかありません。次頁を参照の上遅れないようご注意ください。

注 2) JR 五条駅は IC カードが使用できません。必ず切符を購入して乗車して下さい。

◇参加費：1,000 円（昼食付）

申込み締め切り：6 月 6 日（月）

お申込みは下記返答書にご記入の上 FAX、または電話（メール）にてお願いします。

会員以外（ご家族）のお申し込みも受付いたしますが、参加費は 1500 円とさせていただきます。

メールでお申し込みの場合、名前、住所、卒業年度及び学科を必ず明記して下さい。

※雨天の場合でも決行いたします。

※歩きやすい服装でご参加ください。

◇問い合わせ・申込受付：大阪工業技術専門学校 校友会 事務局 担当 高山

TEL：06-6352-0091 FAX：06-6352-0135

E-mail：takayama@oct-ob.org

OCT walk in 五條新町 出欠連絡書

FAX：06-6352-0135

・ 参加

・ 不参加

※いずれかに○を付けて下さい。

※不参加の場合でも連絡いただけると
ありがたいです。

氏 名

卒業年：

学科：

住 所

連絡先

メールアドレス

連絡事項

-----**大阪市内からの場合**-----

<JR> 【料金 1140 円】 ※なんば発の場合は天王寺まで電車移動が良い

●天王寺
| 9:00 発 J R 関西本線(大和路快速)[加茂行]18 分
| 9:18 着
○王寺
| 9:26 発 J R 和歌山線(普通)[和歌山行]53 分
| 10:19 着
■五条(奈良)

<南海電車沿線より> 【料金 900 円】

●難波(南海)
| 9:02 発 南海高野線(急行)[橋本行]51 分
| 9:53 着
○橋本(和歌山)
| 10:08 発 J R 和歌山線(普通)[奈良行]14 分
| 10:22 着
■五条(奈良)

<近鉄電車 南大阪線より> 【料金 1010 円】

●大阪阿部野橋
| 8:50 発 近鉄南大阪線(急行)[吉野行]39 分
↓ 橿原神宮前
| 9:45 着 近鉄吉野線(急行)[吉野行]15 分
○吉野口
| 10:07 発 J R 和歌山線(普通)[和歌山行]12 分
| 10:19 着
■五条(奈良)

<近鉄電車 奈良線沿線より> 【料金 1160 円】

●鶴橋
| 8:27 発 近鉄奈良線(快速急行)[近鉄奈良行]17 分
| 8:44 着
○生駒
| 8:52 発 近鉄生駒線(普通)[王寺行]25 分
| 9:17 着
○王寺
| 9:26 発 J R 和歌山線(普通)[和歌山行]53 分
| 10:19 着
■五条(奈良)

-----**奈良方面からの場合**-----

<JR> 【料金 970 円】

●奈良
| 9:04 発 J R 関西本線(快速)[J R 難波行]16 分
| 9:20 着
○王寺
| 9:26 発 J R 和歌山線(普通)[和歌山行]53 分
| 10:19 着
■五条(奈良)

<近鉄電車> 【料金 880 円】

●近鉄奈良
| 8:35 発 近鉄奈良線(快速急行)[神戸三宮(阪神)行]5 分
| 8:40 着
○大和西大寺
| 8:49 発 近鉄橿原線(急行)[橿原神宮前行]29 分
| 9:18 着
○橿原神宮前
| 9:30 発 近鉄吉野線(急行)[吉野行]15 分
| 9:45 着
○吉野口
| 10:07 発 J R 和歌山線(普通)[和歌山行]12 分
| 10:19 着
■五条(奈良)

【重要伝統的建造物群保存地区 五條新町】

五條新町が生まれたのは、今から約 400 年前、関ヶ原の戦いの後、江戸幕府が成立してすぐの頃にさかのぼります。慶長 13(1608)年に、城作りや町づくりに秀でた松倉重政が城下町として建設したのが五條新町の町並みです。五條の歴史と共に発展した新町には、様々な年代に代表される建築様式が残されています。その歴史的景観は国内でも有数の貴重なものです。



一ツ橋餅店
現役のお餅屋さん



幻の五新鉄道跡
映画の舞台にも



五條代官所長屋門
現在は民族資料館

新町通り(伊勢街道)に沿った東西約 750 メートル、面積 7.0 ヘクタールが保存地区となっています。地区内には江戸時代から昭和戦前期に建てられた伝統的建造物が良好に残っています。街道沿いの民家は多くが切妻造、平入り、瓦葺きで、江戸時代のものは「つし 2 階建て」(天井高の低い 2 階を設ける)、明治以降のものは 2 階建てとするものが多く、2 階部分は大壁造(柱を塗り込める)とするものが多く見られます。吉野川の氾濫から町を守った石垣も残っています。1958 年、建築史家の浅野清らの調査により、新町の栗山家住宅が、慶長 12 年(1607 年)の棟札を有し、建立年代の判明するものとしては日本最古の民家であることが判明しました。1975 年には奈良国立文化財研究所(現奈良文化財研究所)による伝統的建造物群保存対策調査が実施され、当地区には質の高い伝統的建造物が多数遺存し、江戸時代建立の民家も数多く残ることがあらためて確認されました。その後、行政と地区住民が連携して町並み保存活動に取り組み、2010 年 12 月 24 日付けで「五條市五條新町伝統的建造物群保存地区」の名称で、国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。



栗山家住宅(重要文化財)
日本最古の民家



中家住宅(奈良指定文化財)
防火仕様の町家



栗山家住宅(五條市指定文化財)
めずらしい単層の町家

<当日のスケジュール予定>

- 10:30 JR 五條駅前 集合
10:40 出発
↓ 散策
12:30 滞在交流ラボ「標」にて昼食
13:45 出発
↓ 散策
15:15 民俗資料館前にて解散、自由行動